向かう国道342号線沿いに点在する温泉地の総称。泉質目慢の個性的な

関温泉郷」

は、岩手県最南端、

一関市街地から須川岳(栗駒山)に

千人風呂」とも呼ばれ、

5温泉、6軒の宿の魅力を紹介する。

局原温泉

湯治場として人々に親し

施設がある。

ラエティに富んだ温泉 おいらん風呂」など、

は世界遺産の「平泉の遺跡群」があり、観光の拠点としても最適。温泉郷 温泉地群で、湯巡りを楽しむ観光客が近年増えている。隣接する平泉町に

## み森の中で入浴している ような気分を味わえる。 露天風呂は自然に溶け込 大木をふんだんに使用。 広々とした大浴場にも 岩を配した露天風呂から 光がたっぷり差し込み、 は周辺の山々や磐井川な どの自然を一望する。 宿の広い敷地には中庭 遺跡」と、その歴史的価 ての荘園で、中世の農村 スがある。 景観が残る「骨寺村荘園

近くには中尊寺のかつ

客向けの自炊棟がある。 客室47室。ほかに湯治

使った山小屋風の温泉宿 側には、同じ須川の湯を 「栗駒山荘」がある。 秋田県との県境に 県境を越えた秋田県

むしろを敷いて寝そべる の湯」、蒸気の噴出孔に 太い梁の目立つ内湯「滝

かしこで木のぬくもりを



大な支持を集めている。 の賞)を受賞。顧客から絶

温厳 美 泉渓

いつくし園

リトルスター賞」(小宿

ネットエージェントの

やグラウンドゴルフコー 値を紹介する「骨寺村荘

して、世界遺産への拡張

は「平泉」の関連資産とう。

登録を目指している。

望。男女それぞれ1カ所 ずつだが、その日の男女

比率によって入れ替えを

行っている。

が面白い。

として一関市内を流れる

厳美渓は栗駒山を水源

磐井川の浸食によって形

成された渓谷。急流に削

大浴場からも渓谷を一

園交流館」がある。遺跡

などに効果があるとい

傷、やけど、慢性皮膚病

●須川高原温泉ら ●かみ泉 閣 ●いつ 泉 閣 ●以つ 泉 し ●渓 泉 を ●かんぼの宿一関

の湯」という二つの源泉

温泉は昭和62年に湧

湯けむり街道

お得なスタ

「渓泉の湯」「延年

っている。泉質はナトリ で持ち、混合泉として使

/ム―塩化物泉で、切り

骨寺村荘園交流館

供している自慢の逸品



高原の温泉宿

性のみょうばん緑ばん

本でも非常にまれな強酸 敷地内にわく温泉は日

温祭 泉畤

かみくら

効能の高さを物語る。毎 泉。青白くにごった湯が

流れ落ちるほど豊富な湯 岩丘の下から滝となって 分の湧出量は6千以。溶

祭畤(まつるべ)温泉

厚な建物で、館内のそこ

**不をふんだんに使った重** 

宿は平成20年開業。大

一軒宿「かみくら」。

立つ場所の湯

々

が降

ŋ

えられている。

目の前に大きな「大日

な湯質

須川岳の北麓、標高1

から300年にわたり、 期だが、一帯は江戸時代 の温泉宿。開業は昭和初 

る。泉質はアルカリ性硫 ダイレクトに湯舟に入 源泉は敷地内にあり、 掛け流しで使ってい

> 益で温泉湧出 観音様の御利

を発見。上半分を新たり

いう。

入魂の儀式をして

館の増築に合わせて新

渓泉閣大浴場

岸からロープ伝いにだん

厳美渓

聞かれている。

族風呂の各施設がある。

ウナ、ハーブ湯とバラエ

大浴場、露天風呂、家

が2音にわたり続く。対

んだダイナミックな景観

大浴場は平成3年、

に肩から下半分の観音像 が河原を散策している時

経痛などに効果があると

やアトピー性皮膚炎、神 物・炭酸水素塩泉。美肌

られた甌穴(おうけつ)、

連なる巨岩と、変化に富

泉質がナトリウム―塩化

その源泉「滝の湯」は、

痛、腰痛に効くと評判だ。 酸塩泉。アトピーや関節 女将の佐藤奈保美さん



Щ

の中腹

に

わく霊験の湯

る大露天風呂「大日湯」、 然を愛でながら入浴でき 岩」が迫り、高原の大自

宿から眺望する祭畤山に は、その数々の伝説も伝

温矢 び 泉つ

つ場所」という意味で、 祭時とは「神々の降り立

40 以が自噴する。 無色 源泉温度64度。每分1

泉で、神経痛やリウマチ ラサラとした泉質。ナト リウム―塩化物・硫酸塩 透明でにおいがなく、サ などに効果があるとい

を愛でながら入浴できる

須川高原温泉の露天風呂「大日湯」。

大自然

内湯

「滝の湯

かみくら露天風呂

き出る湯。

「霊験の湯」

の中腹にあるお堂からわ

に信仰されてきた山王山

ずやま)と呼ばれ、

軒宿。温泉は瑞山

**み** 

瑞泉閣は矢びつ温泉の

瑞泉閣露天風呂

いつくし園大浴場

創業当時から宿泊客に提 お茶請けの「山づと」は

と呼ばれる。

痛が治った」などの声も

かんぽの宿大浴場

るが、ある時、先代社長

点として営業を続けてい 舗旅館。長年、観光の拠

の御利益」と話題になっ

らぎを一望する。

かんぽの宿

からは清らかな川のせせ 設。ヒノキの半露天風呂

のほとりに立ついつくし 園は、明治32年創業の老

> 年後の昭和62年に敷地内 庭先に祭ったところ、

で温泉が湧出。「観音様

厳美渓」(げんびけい)

岩手を代表する景勝地

温厳 美 泉渓

に建ち、43室の客室全て から渓谷一 名勝厳美渓のほと

厳美渓温泉の旅館渓

浴場と客室 望 会での利用も多い。また

本格的な茶室があり、 望自慢の宿だ。館内には

から渓谷を一望できる眺

渓泉閣 関。この地は昔、竜が昇 台に建つかんぽの宿 0) 関インター近くの高 呂

バリアフリー 家族風

いう言い伝えから「宝竜」 慈雨を降らせたと という。また「入ると肌 関節痛などに効果がある がつるつるになる」「腰 物泉で、神経痛、筋肉痛、 泉質はナトリウム―塩化 温42·4度。無色透明、 湯。源泉「宝の湯」は湯 温泉は平成6年に開 、浴場は寝湯、ミストサ

風呂は遠くに須川岳を一 ティに富んでいる。露天 ランチバイキングも好 きるリフトを装備した。 で、車いすのまま入浴で 風呂はバリアフリー設計 望する眺望が自慢。家族 毎週水、日曜日に行う お問い合わせ 関温泉郷協議会 〒021-0101 岩手県一関市厳美町南滝.

厳美渓温泉いつくし園内 TEL.0191-29-2049

FAX.0191-29-2125 http://www.ichinoseki-net.jp

ごが届く「空飛ぶだんご」 比べて約半額になる。 る。通常の日帰り利用に 施設を1回ずつ利用でき る。1800円で6軒の "お得な"湯めぐりスタ プカードを発行してい ンプカード 6軒の宿で組織す 関温泉郷協議会」 は 関温泉郷マップ 骨寺村 山王窟 荘園遺跡